

## 卒業式での返事

240305

みなさんは「産声」という言葉を知っていますか？生まれたばかりの赤ちゃんが空気を思いきり吸い込んで初めて泣くときの声です。みなさんの家族は、その声をどれほど待ち望み、その声を聞いて、どれほど喜んだことでしょうか。

私は卒業式の返事を「第二の産声」とだと考えています。3年間生活した中学校の空気を思いきり吸い込んで、凜とした、はっきりとした声で返事をする。それは義務教育を終えて、新たな道を歩み始める「決意」を示す声とと思っています。その「第二の産声」を聞きに来る家族の方も多く見えるのではないのでしょうか。産まれたときの産声を待ち望んだように、明日はみなさんの大きく成長した声を聞きたいと思っています。その声から、新たな進路へ向かう決意を受け取ってくれるでしょう。また、それは「感謝」を伝えることにもなります。思いを込めた精一杯の返事は、それだけで人を感動させることができます。中学校3年間、義務教育9年間の思いを込めて、精一杯の返事をしてください。

明日は、心に刻まれる素敵な卒業式にしましょう。

